

---

# 平成31年度当初予算(案)の概要

---



平成31年2月



# 目 次

1	平成31年度当初予算(案)の概要	1
2	当初予算(案)の規模	3
3	歳入・歳出予算(案)の内訳(一般会計)	
	(1)歳入予算(案)の内訳	4
	(2)歳出予算(案)[性質別]の内訳	5
	(3)歳出予算(案)[目的別]の内訳	6
4	主要な施策・事業	
	将来都市像Ⅰ 中四国をリードし、活力と創造性あふれる「経済・交流都市」	
	①地域経済の活性化による、魅力と活力あふれるまちづくり	7
	②コンパクトでネットワーク化された快適で多様なまちづくり	10
	③歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり	12
	将来都市像Ⅱ 誰もがあこがれる充実の「子育て・教育都市」	
	④安心して子育てができ、若者や女性が輝くまちづくり	13
	⑤つながる教育で未来を拓く人材を育むまちづくり	15
	⑥理解を深め合い、ともに築く市民主体のまちづくり	16
	将来都市像Ⅲ 全国に誇る、傑出した安心を築く「健康福祉・環境都市」	
	⑦住み慣れた地域で安心して暮らせる健康・福祉のまちづくり	17
	⑧地域の力をいかした災害に強く安全・安心なまちづくり	19
	⑨豊かな自然と調和した市民の手による持続可能なまちづくり	22
	都市経営	
	⑩圏域をリードし、都市の持続的発展を支える都市経営	23
5	予算編成過程の見える化	
	(1)当初予算要求額に対する当初予算額(案)一覧	25
	(2)市長査定項目一覧	27
	(3)国の補正予算等に伴う前倒し実施予定事業一覧	27
6	「社会保障と税の一体改革」の充実	28
	[お知らせ] 宝くじは身近なまちづくりに役立てられています	29
	市民一人当たりの予算額は	29
	<係数編>	
	一般会計歳入・歳出	30
	特別会計・事業会計	31
	予算性質別経費	32
	基金及び地方債現在高の状況	33

※数値は四捨五入を原則として端数調整を行っています。

# 1 平成31年度当初予算(案)の概要

## I 政策の推進

### 『災害に強い岡山市』実現予算

～温かく魅力ある「住みやすい岡山市」 圏域を牽引する「力強い岡山市」～

平成31年度当初予算は、『災害に強い岡山市』実現予算として、とりわけ「安全・安心」に最大限に配意し、実効的な浸水対策など予防対策と、地域の絆に立脚した自助・共助の基盤強化に主眼を置いて編成しました。

また、健全財政を堅持しながら、

○まちづくり ○子育て・教育 ○健康・福祉 ○産業・観光

の分野に資源を重点配分し、「住みやすさ」「力強さ」を兼ね備えた都市づくりを着実に進めます。

### 「防災・減災対策」

- ★新たな自主防災組織の結成促進・活動支援
- ★防災まちづくり学校、防災士養成講座の開催
- ★洪水・土砂災害ハザードマップの更新
- ★避難所配置物品、装備品（防災服等）の充実
- ★水防活動用装備品、資機材の充実
- ★自主防災組織への緊急告知FMラジオの配布
- ★災害救助実施市への移行のための基金造成
- ★浸水対策（ソフト事業）  
用水路の水位調整、止水板の設置助成  
内水による浸水ハザードマップ更新
- ★浸水対策（ハード事業）  
笹ヶ瀬川西部ポンプ場整備、  
排水機場の防災力強化（カメラ設置）
- ★用水路への転落防止
- ★緊急情報伝達手段の整備
- ★本庁舎整備基本計画の策定

など

### 「子育て・教育」

- ★保育士確保対策  
宿舎借上・奨学金返済費用への助成  
民間保育士処遇改善
- ★困難を抱える子どもとその家庭への支援
- ★放課後児童クラブの新たな運営
- ★教育大綱目標達成への取組  
教育支援ソフト導入拡大、ICT環境整備  
部活動支援員、学校業務アシスト配置
- ★特別支援教室支援員の配置
- ★適応指導教室の移転配置（南区）

など

### 「健康・福祉」

- ★SIBを活用した健康ポイント事業
- ★心身障害者医療費助成の対象拡大
- ★フレイル対策事業
- ★ユニバーサルタクシーの導入助成

など

### 「まちづくり」

- ★桃太郎線LRT化
- ★路面電車の岡山駅前広場乗り入れ
- ★地域公共交通網形成計画の策定
- ★路面電車のネットワーク化検討
- ★岡山芸術創造劇場（仮称）の整備

など

### 「産業・観光」

- ★おかやま・スタートアップ支援事業
- ★稼ぐ力強化のための医療・福祉関連産業支援
- ★企業立地推進事業
- ★農作物被害状況の実態調査及び有害鳥獣対策検討

など

## II 将来にわたり持続可能な財政運営の推進

<予算編成の基本的な考え方（「平成31年度予算編成方針」による）>

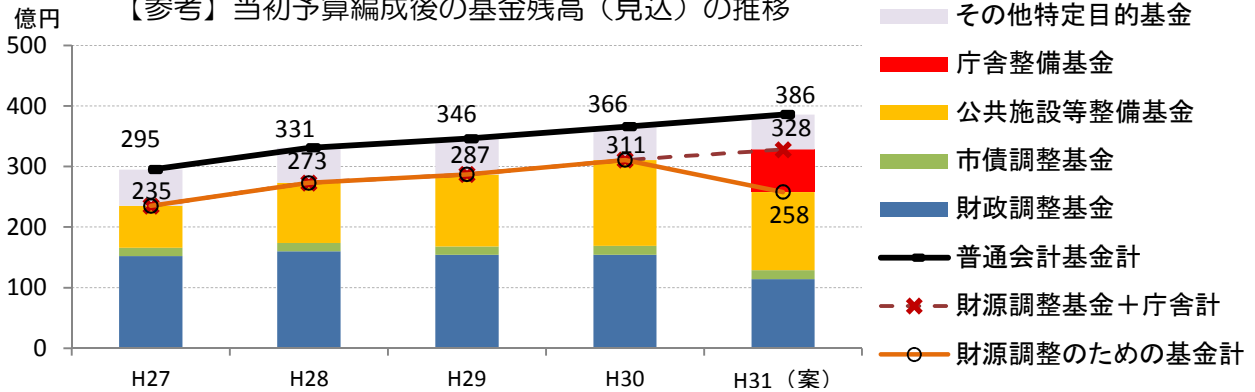
- 基金の管理 財源調整のための基金（注1）の取崩額は、前年度同期と同水準を目標とする。
- 市債の管理 市債の発行（注2）は、200億円以内を目標とする。

財源調整のための3基金の取崩額

[H30年度当初] **62億円** → [H31年度当初] **65億円**

- 実質的な取崩額は対前年同期比で概ね同水準（災害基金積立金のための5億円を除く）
- 財源調整のための基金残高と庁舎整備基金を合わせた**基金残高は17億円増**

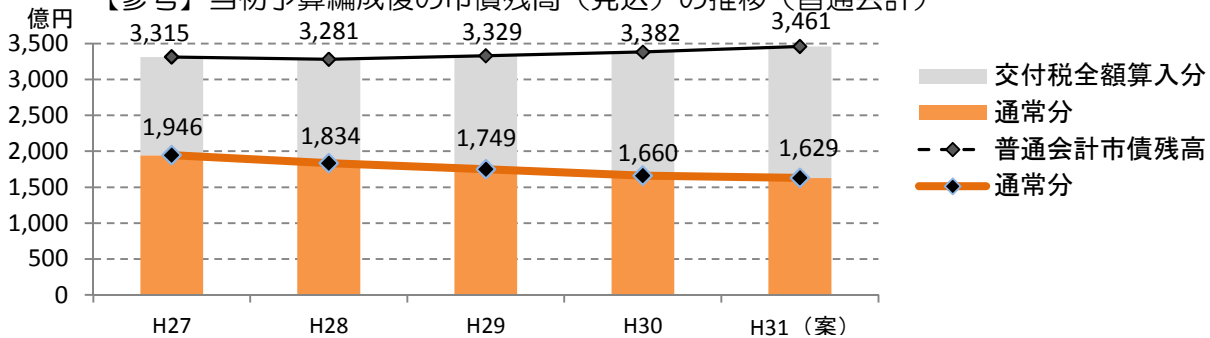
【参考】当初予算編成後の基金残高（見込）の推移



市債の発行

**172億円**

【参考】当初予算編成後の市債残高（見込）の推移（普通会計）



(注1) 財政調整基金、市債調整基金、公共施設等整備基金

(注2) 臨時財政対策債等の元利償還金の全額が地方交付税に算入されるものを除く

## III 平成31年度当初予算案の特徴

○一般会計は  
過去最大規模

**3,311億円**

(+139億円)

○市税収入が増加

**+42億円**

○普通建設費・扶助費等が増加

普通建設費 **+48億円**

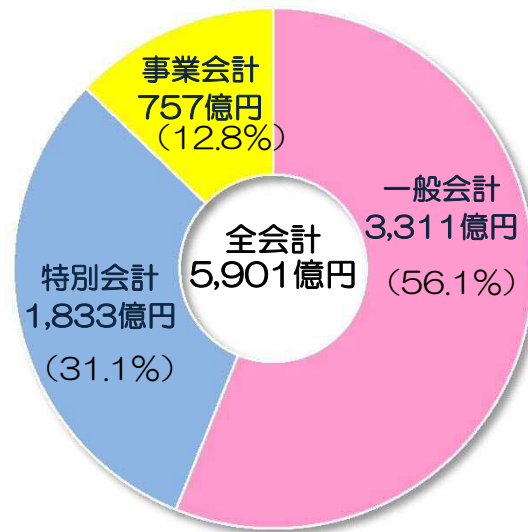
扶助費 **+40億円**

## 2 当初予算(案)の規模

- 一般会計は、過去最高となる3,311億円  
(対前年度比139億円、4.4%の増)
- 一般会計、特別会計、事業会計を合わせた総額は5,901億円  
(対前年度比226億円、4.0%の増)

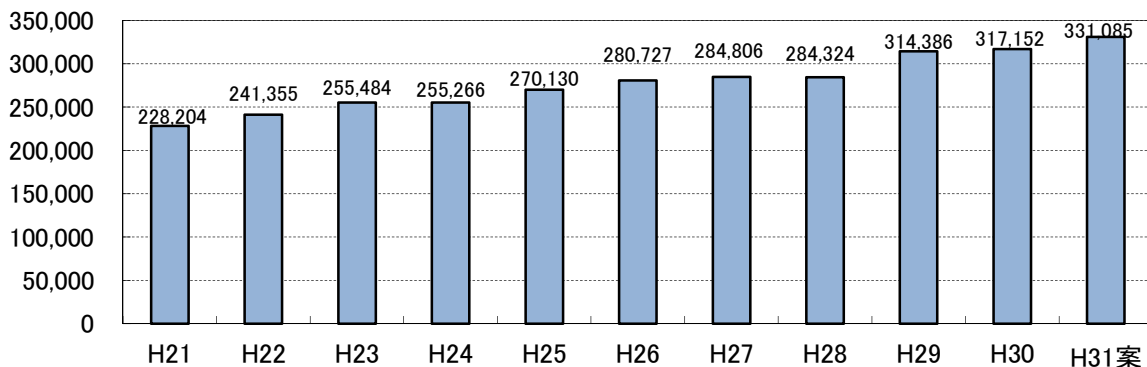
(単位:百万円)

区分	平成31年度 当初予算(案)	平成30年度 当初予算	増減額	対前年度比
一般会計	331,085	317,152	13,933	4.4%
特別会計	183,338	178,827	4,511	2.5%
事業会計	75,698	71,566	4,132	5.8%
合計	590,121	567,545	22,576	4.0%



(百万円)

一般会計の当初予算額の推移



### 3 歳入・歳出予算(案)の内訳(一般会計)

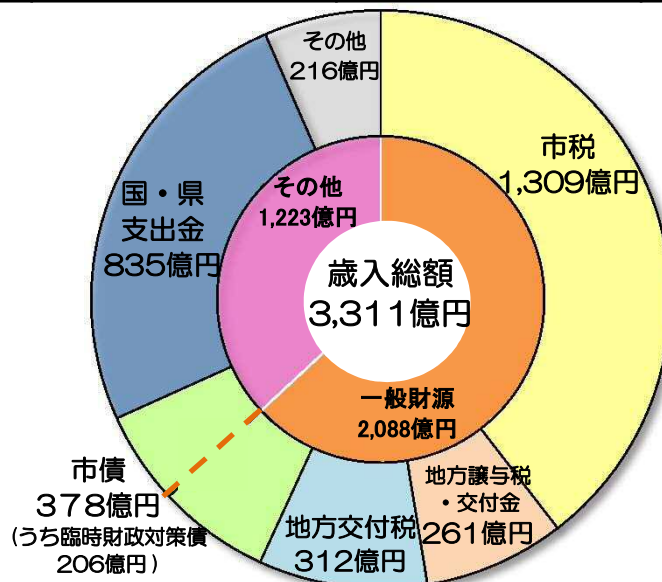
#### (1) 歳入予算(案)の内訳

- 一般財源合計は、対前年度比で34億円の増(+1.7%)
- ・市税は、個人所得の伸びや県費負担教職員に係る税源移譲の平年度化に伴う個人市民税の増加などにより 同42億円の増(+3.3%)
- ・地方譲与税・交付金は、県費負担教職員に係る税源移譲の平年度化に伴う県民税所得割臨時交付金の皆減などにより 同2億円の減(△0.7%)
- ・地方交付税は、社会保障関係費に係る普通交付税の増加などにより 同4億円の増(+1.3%)
- 国・県支出金は、幼児教育・保育の無償化による影響に係る国庫支出金の増加などにより 同70億円の増(+9.2%)

(単位:百万円)

区 分	平成31年度	構成比	平成30年度	構成比	増 減 額	対前年度比
※ 市 税	130,947	39.6%	126,721	40.0%	4,226	3.3%
※ 地方譲与税・交付金	26,075	7.8%	26,259	8.2%	△ 184	△0.7%
※ 地方交付税	31,200	9.4%	30,800	9.7%	400	1.3%
※ 市 債	37,815	11.4%	36,323	11.5%	1,492	4.1%
うち臨時財政対策債	20,600	6.2%	21,600	6.8%	△ 1,000	△4.6%
うち上記以外	17,215	5.2%	14,723	4.7%	2,492	16.9%
国・県支出金	83,535	25.3%	76,512	24.1%	7,023	9.2%
その他	21,513	6.5%	20,537	6.5%	976	4.8%
うち財源調整基金繰入金	7,000	2.1%	6,200	2.0%	800	12.9%
合 計	331,085	100.0%	317,152	100.0%	13,933	4.4%

※ 一般財源 合計	208,822	63.0%	205,380	64.7%	3,442	1.7%
-----------	---------	-------	---------	-------	-------	------

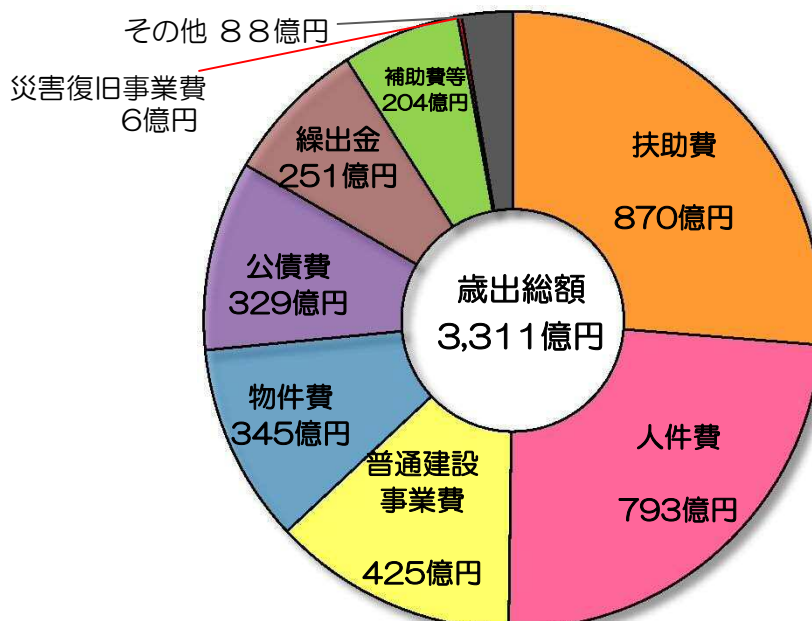


## (2) 歳出予算(案) [性質別] の内訳

- 普通建設事業費は、岡山芸術創造劇場(仮称)、市営住宅の整備費増加などにより  
対前年度比で同48億円の増(+12.6%)
- 扶助費は、子どものための教育・保育給付費、障害児の保護措置費の増加などにより  
同40億円の増(+4.8%)
- 物件費は、電算システム更新費や選挙経費の増加などにより  
同18億円の増(+5.4%)
- 繰出金は、保険医療特別会計への繰出金の増などにより  
同11億円の増(4.4%)

(単位:百万円)

区 分		平成31年度	構成比	平成30年度	構成比	増 減 額	対前年度比
義 務 的 経 費	人件費	79,270	24.0%	79,264	25.0%	6	0.0%
	扶助費	87,020	26.3%	83,066	26.2%	3,954	4.8%
	公債費	32,858	9.9%	32,372	10.2%	486	1.5%
	小 計	199,148	60.2%	194,702	61.4%	4,446	2.3%
投 資 的 経 費	普通建設事業費	42,509	12.8%	37,750	11.9%	4,759	12.6%
	災害復旧事業費	653	0.2%	—	—	653	皆増
	小 計	43,162	13.0%	37,750	11.9%	5,412	14.3%
そ の 他 の 経 費	物件費	34,466	10.4%	32,710	10.3%	1,756	5.4%
	補助費等	20,414	6.2%	20,591	6.5%	△ 177	△0.9%
	繰出金	25,088	7.6%	24,023	7.6%	1,065	4.4%
	その他	8,807	2.6%	7,376	2.3%	1,431	19.4%
	小 計	88,775	26.8%	84,700	26.7%	4,075	4.8%
合 計		331,085	100.0%	317,152	100.0%	13,933	4.4%



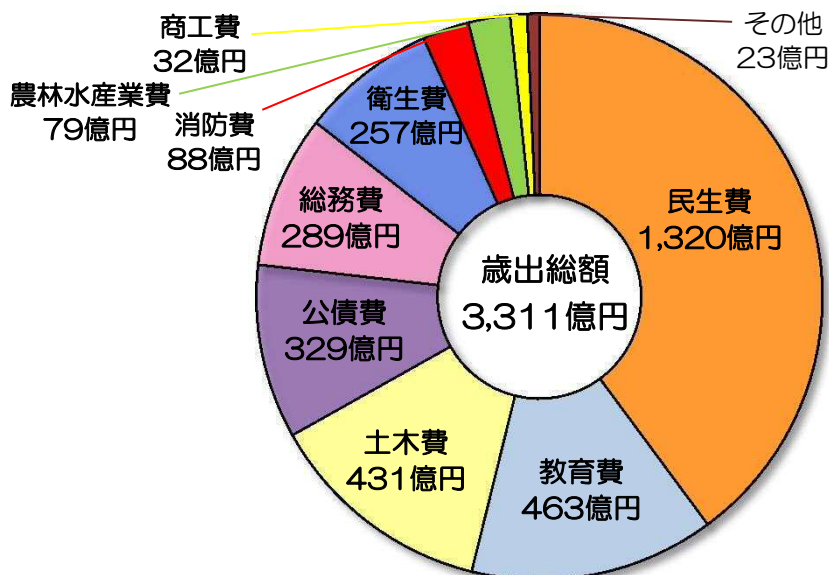


### (3) 歳出予算(案) [目的別] の内訳

- 民生費は、  
子どものための教育・保育給付費、保険医療特別会計への繰出金の増加などにより  
対前年度比で53億円の増(+4.2%)
- 総務費は、  
岡山芸術創造劇場(仮称)の整備費増加などにより 同38億円の増(+15.3%)
- 土木費は、  
市営住宅の整備費増加などにより 同18億円の増(+4.4%)
- 農林水産業費は、  
畜産振興のための施設助成費増加などにより 同13億円の増(+19.5%)
- 消防費は、  
消防署所の整備費増加などにより 同11億円の増(+13.6%)
- 衛生費は、  
斎場整備事業費の減少などにより 同17億円の減(△6.3%)

(単位:百万円)

款別	平成31年度	構成比	平成30年度	構成比	増減額	対前年度比
民生費	131,995	39.9%	126,691	39.9%	5,304	4.2%
教育費	46,251	14.0%	46,004	14.5%	247	0.5%
土木費	43,109	13.0%	41,291	13.0%	1,818	4.4%
公債費	32,933	9.9%	32,437	10.2%	496	1.5%
総務費	28,930	8.7%	25,101	7.9%	3,829	15.3%
衛生費	25,705	7.8%	27,430	8.7%	△1,725	△6.3%
消防費	8,770	2.6%	7,719	2.4%	1,051	13.6%
農林水産業費	7,917	2.4%	6,626	2.1%	1,291	19.5%
商工費	3,163	1.0%	2,189	0.7%	974	44.5%
その他	2,312	0.7%	1,664	0.6%	648	38.9%
<b>合計</b>	<b>331,085</b>	<b>100.0%</b>	<b>317,152</b>	<b>100.0%</b>	<b>13,933</b>	<b>4.4%</b>



## 4 主要な施策・事業

将来都市像 I 中四国をリードし、活力と創造性あふれる「経済・交流都市」

### ① 地域経済の活性化による、魅力と活力あふれるまちづくり

H31予算額( )書きは一般財源

新規

#### ● 稼ぐ力強化のための医療・福祉関連産業支援事業 5百万円(5百万円)

岡山市の医療・福祉分野の強みを活かした経済発展のため、関連事業者の海外を含む圏域外における販路拡大に向けて、専門家の派遣や展示会への出展に対する助成、販路拡大に資するセミナーを実施します。

拡充

#### ● 中小企業活性化事業・創業支援事業 62百万円(62百万円)

各種セミナー等の開催や、創業・設備投資、商工団体への助成、専門家による相談を実施します。新たな取組として、地域の発展・活性化に貢献している小規模・中小企業を表彰します。



新規

#### ● 「おかやま・スタートアップ支援拠点」支援事業 15百万円(8百万円)

創業・起業を支援するため、市内金融機関、企業、市で構成する「おかやま・スタートアップ支援協議体(仮称)」を設立するとともに、交流拠点の設置や運営支援を行います。

拡充

#### ● 企業立地推進事業 3億40百万円(3億40百万円)

企業誘致を促進し、地域経済の活性化と雇用創出につなげます。

- ・外資系企業を含む医療・福祉関連企業の誘致に向けたニーズ調査を行います。【新規】
- ・市内企業の本社機能強化を後押しするため、本社の新增設を補助対象に追加します。【新規】
- ・製造業の人材確保を支援するため、生産性向上・職場環境改善に必要な設備投資を補助対象に追加します。【新規】



新規

## ● プレミアム付商品券発行事業

9億65百万円(0百万円)

低所得者・子育て世帯向けにプレミアム付商品券の発行を行います。

拡充

## ● 歩いて楽しいまちなかの回遊性向上と賑わいづくり

5億84百万円(1億87百万円)

県庁通りについて、歩道の拡幅、車道の1車線化、自転車走行空間の確保等による再編を行います。また、官民連携により、道路空間の活用ルールや組織づくりの検討を行います。

また、旭川を拠点として、烏城公園(石山地区)でのパークマネジメント推進や旭川さくらみちでの桜並木の保全を実施します。



## ● まちなかの魅力や賑わいをつなぐ公共交通の利便性向上 (路面電車の乗入れ等)

1億66百万円(1億16百万円)

まちなかの回遊性向上のため、路面電車の岡山駅前広場への乗入れに係る基本設計や、軌道整備等にかかる助成を行います。



拡充

## ● 市街地再開発事業の促進

17億34百万円(3億70百万円)

市街地再開発組合等が施行する再開発事業(4地区)に対して、良好な都市環境や賑わいを創出するための支援(助言・指導、助成)を行います。

- ・駅前町一丁目2番3番4番地区【新規】
- ・蕃山町1番地区【新規】



## ● 活力ある農業の振興

10億70百万円(53百万円)

農業の担い手確保・育成、経営の効率化、生産基盤の確保・強化、岡山産農産物の販路開拓・拡大のため、相談支援や販売促進活動及び各種助成等を行います。



## ● 農作物被害対策事業

85百万円(60百万円)

野生鳥獣が出没しにくい環境の整備を啓発するとともに、侵入防止柵整備、捕獲柵(檻)設置助成、捕獲活動を行う駆除班の活動支援、捕獲に対する助成を行い、総合的な対策を図ります。  
・被害状況の実態調査及び対策検討【新規】



拡充

## ● 日本遺産活用推進事業

1億18百万円(45百万円)

古代吉備の遺産群を舞台とした桃太郎伝説が、日本遺産に認定されたことに伴い、そのストーリー及び構成文化財の活用により、観光客誘致を図るとともに、ガイド施設として造山古墳ビジターセンターを整備します。



拡充

## ● 中山間・周辺地域等稼ぐ力創出事業

12百万円(5百万円)

中山間・周辺地域等において、地域の伝統産業や文化・産品などの地域資源を活かしたコミュニティビジネスを行う人材の育成や活動支援を行います。

## ● 地域の未来づくり推進事業

1億87百万円(1百万円)

中山間・周辺地域等において、コミュニティビジネスの創出など様々な地域課題の解決に取り組むNPO法人や企業、地域住民等に対し、アドバイザー支援や助成を行います。

## ● 移住・定住の促進 (移住支援金支給事業を含む)

56百万円(41百万円)

県や連携中枢都市圏の市町等と連携・協力し、東京での移住相談会の開催や移住・定住に関する情報発信を行います。併せて、移住・定住希望者に対する相談・支援を実施します。また、UIJターンの促進及び担い手不足への取組として、東京圏からの移住による中小企業等への就業者又は起業者の移住に係る費用などに対して、新たに助成を行います。

拡充

## ② コンパクトでネットワーク化された快適で多様なまちづくり

H31予算額( )書きは一般財源

拡充

### ● 地域おこし協力隊事業 49百万円(49百万円)

三大都市圏をはじめとする都市地域から中山間・周辺地域等へ地域活動を担う人材を受け入れます。新たな地域への拡大を図ります。

### ● 岡山西部総合公園(仮称)整備事業 16億30百万円(1億47百万円)

岡山操車場跡地の「総合公園区域」について、平成34年度の整備完了を目指して、立体駐車場及び集中備蓄倉庫建設、公園(見晴らしの丘)整備等を行います。



### ● 地域公共交通網形成計画策定事業 15百万円(15百万円)

総合交通計画で定めた目標(安全性・便利性の向上、歩いて楽しい空間整備、市民の参加協働等)を実現するため、交通事業者等で構成する法定協議会を開催し、より具体的な施策やスケジュールなどを示す「地域公共交通網形成計画」を策定します。

### ● 鉄道の利用環境改善(桃太郎線LRT化) 63百万円(42百万円)

桃太郎線について、鉄道の利用環境を向上させ、沿線地域の活性化や観光振興を図るため、桃太郎線LRT化整備計画(併用軌道区間等)、PR用動画の作成を行います。

### ● 路面電車のネットワーク化検討 10百万円(10百万円)

路面電車の岡山駅前広場への乗入れと併せ、公共交通の利便性向上、中心市街地の回遊性の向上を図るため、路面電車のネットワークのあり方を検討し、基本計画素案を作成します。



## ● 新たな生活交通の確保

11百万円(9百万円)

- 鉄道やバスを利用しづらい地域を対象に、地域住民の日常生活に必要な新たな交通手段を確保する取組を支援します。
- ・本格運行(1地区)、試験運行、運行計画検討(4地区程度)



## ● 自転車先進都市の推進

2億92百万円(2億8百万円)

誰もが自転車を“安全”で“便利”に“楽しく”使うことができる『自転車先進都市おかやま』の実現を目指す取組を推進していきます。

- ・自転車走行空間整備、自転車駐車場整備、コミュニティサイクルほか



## ● 道路ネットワークの充実・強化

42億88百万円(2億46百万円)

外環状道路・中環状道路の整備、吉備スマートインターチェンジの大型車対応、24時間化に向けた調査・設計等により、渋滞解消、交通混雑の緩和を推進します。



## ● 斎場整備事業

6億10百万円(1億73百万円)

岡山北斎場について、平成34年度の稼働に向けて整備を進めます。また、東山斎場について、平成31年2月の新火葬棟の供用開始に伴い、旧火葬棟を解体し、跡地に駐車場を整備します。



### ③ 歴史と文化が薫り、誇りと一体感の持てるまちづくり

H31予算額( )書きは一般財源

#### ● 岡山芸術交流2019(Okayama Art Summit 2019) 1億80百万円(1億円)

岡山城・後樂園周辺エリアの様々な歴史文化施設を会場として、世界的な現代アーティストの作品による現代アート展を開催します。

岡山芸術交流  
Okayama Art Summit



#### ● 岡山城の魅力アップ 1億4百万円(1億4百万円)

岡山城天守閣の耐震改修(平成33年度実施予定)に向けて、新たな展示構想やバリアフリー化検討の結果を踏まえた基本設計を行います。また、岡山城天守閣と烏城公園の一体管理を行うとともに、岡山後樂園と連携した事業や情報発信を展開します。

#### ● 「岡山歴史のまちしるべ」の設置事業 19百万円(19百万円)

歴史資源の由来等を現地で紹介し、市民や観光客に歴史・文化を知っていただくとともにまち歩きを楽しめるよう、統一デザインの案内看板を整備します。併せて多言語対応を行います。

拡充



#### ● 岡山芸術創造劇場(仮称)の整備 20億86百万円(2億39百万円)

平成34年度の開館に向け、劇場(建物)の一部について保留床を取得します。また、劇場開設に向けて管理方法やプレ事業の実施などを検討します。

拡充



#### ● トップチーム支援事業 7百万円(7百万円)

岡山市を拠点として活動するトップチーム(ファジアーノ岡山、岡山シーガルズ)がより幅広く市民に浸透していくよう、「岡山市民デー」でのイベント開催等を実施します。

#### ● 東京オリンピック・パラリンピック等の推進 29百万円(29百万円)

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、ナショナルチーム等のキャンプを誘致します。また、ブルガリア共和国をホストタウン相手国として、交流計画に基づく事業を展開します。

拡充

④ 安心して子育てができ、若者や女性が輝くまちづくり

H31予算額( )書きは一般財源

● **子育て環境の施設整備推進事業** 39億14百万円(4億93百万円)

幼稚園と保育所を一体化し、良質な就学前教育・保育を等しく提供できる子育て環境の確保を図ります。また、私立保育所等の新設整備等を実施する事業者に対する助成を行います。

- ・市立認定こども園整備(8園)、民営化に伴う施設整備補助(1園)
- ・私立保育所の施設整備補助(新設2か所、老朽改修4か所)  
⇒ 保育定員増数 285人分



● **保育士確保対策** 3億40百万円(2億57百万円) 拡充

待機児童解消に向け、重要な課題である「保育士の確保」を一層進めます。

- ・処遇改善について、国制度に上乘せし、市独自の助成を継続します。
- ・保育事業者に対して、新たに採用した保育士等を対象とする宿舍の借上げ経費を助成します。【新規】
- ・保育施設に新たに採用した保育士等に対して、奨学金返済のための費用を助成します。【新規】



● **障害のある子どもの保育の質の向上** 2億95百万円(2億91百万円) 拡充

私立保育施設における障害児の受入れを促進するため、障害児保育に係る補助事業を新設・拡充し、障害児の福祉の増進を図ります。

- ・受入障害児数に応じた助成に加え、加配した保育士数に応じた加算を新設します。【拡充】
- ・私立保育所等において医療的ケア児を受け入れ、保育を実施するために必要な看護師等を配置するための経費を助成します。【新規】

など

● **放課後児童健全育成事業** 19億30百万円(5億98百万円) 拡充

保護者が昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後や長期休暇中等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。

- ・安定的な運営・サービス内容の格差解決のため、新たな運営体制構築を図ります。【新規】
- ・統一ルールを導入した児童クラブを開設・運営します。【新規】



## ● 産後母子支援事業

49百万円(27百万円)

産後うつや新生児への虐待を未然に防ぐため、産婦に対する支援を強化します。

- ・健康診査の公費負担により、母体の回復や精神状態を把握し、適切な支援につなげます。
- ・産後に家族等から支援が受けられない母子を対象に、産科医療機関等において心身のケアや育児のサポート等を提供します。
- ・育児不安を抱える産婦に対して、専門職が訪問し、心身のケアを行います。



## ● 困難を抱える子どもとその家庭への支援

6百万円(4百万円)

全ての子どもたちが夢と希望を持って成長していくことのできる社会を目指して、子どもの養育環境を整備します。

- ・子どもの居場所(子ども食堂等)の立ち上げ経費を助成します。

【新規】



## ● 女性が輝くまちづくり事業

15百万円(15百万円)

女性の力が社会の中で最大限に発揮できる環境を整備するため、女性の活躍を応援する取組を進めます。

- ・女性が輝く男女共同参画推進事業所認証制度について、認証企業に付与するロゴマークを作成し、普及啓発を行います。【新規】
- ・働く女性のためのライフプランセミナーを開催します。【新規】
- ・働きたい女性の再就職支援講座の開催に加え、新たにインターンシップを開催します。

【拡充】

## ● 学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト

7百万円(4百万円)

大学生が、新たな商品やサービス等の開発を目指すスモールビジネスや地域課題の解決を目指すソーシャルビジネスへの取組を支援します。

また、新たに市、大学、経済団体、学生代表等で構成する組織を設立し、活動を支援します。



## ⑤ つながる教育で未来を拓く人材を育むまちづくり

H31予算額( )書きは一般財源

拡充

### ● 学力向上・魅力ある授業づくり推進事業 2億85百万円(2億84百万円)

学力調査等の結果の効果的活用などにより、魅力ある授業づくりを進めます。また、ICTの活用、外国語指導助手の派遣、地域協働学校(コミュニティスクール)の設置推進など教育環境の整備を行うことで学力の向上を目指します。



### ● 問題行動等の防止及び解決に向けた総合支援事業 4億27百万円(3億88百万円)

障害のある児童生徒のための支援員、不登校児童生徒のための支援員、いじめ・暴力行為・不登校などの課題の相談対応を行うスクールカウンセラーの配置等を行います。



### ● 適応指導教室整備事業 53百万円(5百万円)

不登校及びその傾向のある児童生徒の学校復帰を目指して、教育相談及び体験活動や学習支援等を行っている南部適応指導教室を平福コミュニティハウスとの複合化により移転整備します。平成33年度の開設に向け、用地購入・実施設計を行います。

### ● 教職員の働き方改革事業 94百万円(63百万円)

子どもたちと向き合う時間を確保するため、教職員の事務を補助する学校業務アシスト職員、部活動指導員の配置により教職員の負担軽減を図ります。



### ● 公民館整備・耐震化事業 2億95百万円(22百万円)

- 耐震基準を満たしていない公民館の整備及び公民館分館の耐震化を実施します。
- ・上道公民館を上道地域センターとの複合化により移転整備します。平成34年度の開館に向けて、用地購入・実施設計を行います。
  - ・公民館分館(10館)の耐震改修工事を行います。

## ⑥ 理解を深め合い、ともに築く市民主体のまちづくり

H31予算額( )書きは一般財源

拡充

### ● SDGs未来都市・岡山ESDプロジェクト推進事業 35百万円(33百万円)

- 岡山市が「SDGs未来都市」に選定されたことを受け、SDGsの達成に向けて岡山ESD活動等の取組を推進します。
- ・第10回教師教育国際会議など、SDGsに関連する会議・イベント・フォーラムを開催します。
  - ・ESD世界会議から5年目を節目とした記念事業を実施します。
  - ・ESD推進のため、普及啓発・情報発信・活動支援などを実施します。



### ● 区まちづくり独自企画事業 10百万円(10百万円)

区役所が主体となって身近なまちづくりや地域課題の解決に取り組み、各区のまちづくりを推進します。

- ・北区 地区の防災訓練、地域資源掘り起し事業
- ・中区 区制施行10周年「中区防災力強化事業」、区内大学との連携による地域づくり事業
- ・東区 「地域おこし協力隊と考える地域づくり」シンポジウム開催
- ・南区 地域防災力強化事業、区制施行10周年「南区今昔物語創作事業」

### ● 岡山市・サンホセ市姉妹都市締結50周年記念事業 1百万円(0百万円)

50周年の節目を記念し、サンホセ市からの訪問団の受入れやサンホセ市を紹介するパネル展を実施します。

⑦ 住み慣れた地域で安心して暮らせる健康・福祉のまちづくり

H31予算額( )書きは一般財源

拡充

● 健康づくりと生涯活躍推進事業 1億99百万円(84百万円)

「AIを活用した市民の将来疾病リスクの見える化」、「SIB(※)手法を活用したヘルスケア産業による生活習慣病対策サービスの創出と市民の利用促進、生涯活躍のための就労支援」を一体的に行うことで、“健康の好循環”を促進します。

※SIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)・・・民間事業者が、出資・融資等の資金調達により事業実施し、事前に定めた成果指標の達成状況に応じて市が事業費を支出するもの。

新規

● フレイル対策事業 5百万円(1百万円)

高齢者がフレイル(虚弱)期を経て要介護状態になる前に、個々の状態に応じた介護予防支援策に結びつけ、高齢者の健康寿命の延伸を目指します。

- ・要介護状態となる前の高齢者を対象に、介護予防センター等と連携し、介護予防教室や医療機関などで身体的な虚弱度の判定を実施、助言・指導等を行います。
- ・判定結果を基にデータ分析を行い、介護予防施策に活用します。



拡充

● 在宅介護総合特区推進事業 84百万円(16百万円)

在宅に特化した総合特区を推進し、将来負担の抑制・産業振興・地域包括ケアの実現を目指すとともに、超高齢社会における持続可能な社会経済モデルの構築を進めます。

- ・利用者の状態の維持改善を更に推進する観点から、介護サービスの評価による通所介護事業所表彰について、奨励金額を見直します。【拡充】
- ・利用者の状態の維持改善を図るため、介護サービスの評価により、訪問介護事業所を表彰します。【新規】
- ・介護事業所に介護ロボットを無料で貸与します。【新規】

新規

● 成年後見中核機関運営事業 10百万円(10百万円)

成年後見制度の利用支援(相談支援・後見受任者調整会議・後見人支援等)のため、中核となる機関の平成32年度設置・運営に向けた準備等を行います。

新規

## ● 小児遠隔健康医療相談事業

5百万円(5百万円)

0歳児(第1子)の子どもを持つ保護者が、子どもの体調や受診の必要性などについて、平日18時～22時の間にスマートフォンを利用して小児科医に相談できる事業を実施します。



拡充

## ● 心身障害者医療費助成事業

12億62百万円(12億62百万円)

障害者福祉の増進のため、心身障害者の通院・入院に係る医療費が原則1割負担となるよう助成を行います。

- ・平成31年12月から、対象者として精神障害者手帳1級及び自立支援医療(精神通院)受給者証を合わせて持つ人を追加します。【新規】
- ・精神疾患による入院について、対象期間を1年未満とします。

拡充

## ● ふれあい収集事業

1百万円(1百万円)

家庭から発生する可燃ごみ、不燃ごみ、資源化物等を指定した曜日・時刻に自ら所定の集積場まで排出することが困難な要介護者(※)、障害者(視覚障害又は肢体不自由障害2級以上)を対象に戸別収集を行います。

※平成31年度の夏頃から、対象者を要介護2以上を要介護1以上とします。【拡充】

## ⑧ 地域の力をいかした災害に強く安全・安心なまちづくり

H31予算額( )書きは一般財源

拡充

### ● 防災・減災対策事業 3億82百万円(3億82百万円)

- 自助・共助の強化・充実のため、市と市民が一体となった防災・減災対策に取り組みます。
- ・自主防災組織の結成手続きの簡易化や、結成及び活動の促進に資する助成制度への見直し等により、平成31年度中に自主防災組織率100%の達成を目指します。【新規】
  - ・防災まちづくり学校や防災士養成講座などの啓発講座を拡充します。【拡充】
- など

拡充

### ● 下水道・河川による浸水対策事業 16億92百万円(3億9百万円)

- 市民、事業者と連携した総合的な浸水対策に取り組みます。
- ・今保排水区ポンプ場整備(平成35年供用開始予定)に向けた測量・地質調査を行います。
  - ・排水機場の整備を行います。  
植松地区 建設工事(平成33年供用開始予定)  
藤田錦地区 詳細設計、用地取得(平成34年供用開始予定)
  - ・横井・津島排水区について、現況水路の調査などにより、浸水対策を検討します。
  - ・浸水被害防止・軽減のための止水板設置費用を助成します。【新規】
- など

拡充

### ● 農林水産業施設等の復旧・防災力強化 7億22百万円(3億94百万円)

- 災害復旧事業に加え、施設老朽化対策工事や排水機場等の浸水対策強化等の防災対策に取り組みます。
- ・災害復旧事業(農業施設(3か所)、治山施設(22か所)、牧山クラインガルテン)、旭川合同用水老朽化対策工事を実施します。
  - ・排水機場について、操作員の安全確保、点検・監視連絡体制の強化、施設機能強化等を実施します。【拡充】
  - ・ため池等の点検調査等を実施します。
- など

拡充

### ● 消防防災体制の強化事業 30百万円(30百万円)

消防職団員の安全確保、効果的な水防活動実施のため、水防活動用資機材等(無線機、ライフジャケットほか)を充実させます。



### ● 緊急情報伝達手段の整備事業 1億58百万円(1百万円)

迅速・確実に緊急情報を伝えられるよう、防災行政無線の機器更新等に係る実施設計、各エリアに緊急情報を伝達する統合卓の整備、老朽化した操作卓や屋外スピーカーの受信機等の更新を実施します。

## ● 本庁舎等整備基本計画策定事業

27百万円(27百万円)

災害時に防災拠点となる本庁舎の建替えに向けて、庁舎及び周辺施設整備のための基本計画を策定するとともに、基本設計・実施設計に向けた調査・検討を行います。



## ● 消防署所適正配置事業

8億58百万円(1億10百万円)

中消防署旭東出張所を中区倉田地内に新築移転するため、平成32年度運用開始に向けて、建設工事を実施します。

また、南消防署を南区浦安南町地内に新築移転するため、平成34年度運用開始に向けて、用地購入、基本設計、実施設計等を行います。



## ● 市場耐震改修整備事業

2億11百万円(1百万円)

平成31年度の完了に向けて、青果卸売棟及び水産卸売棟の耐震改修工事を行います。

## ● 水道施設・管路耐震化等更新事業 75億56百万円(47億87百万円)

水道管路について、老朽化に伴う更新、病院、学校へ至る管路の更新・耐震化等を行います。また、浄水場(2か所)の電気・機械設備の更新、老朽化した瀬戸地区大内浄水場の再編等を行います。

## ● 下水道施設の耐震化・再構築(リノベーション)事業 31億39百万円(1億38百万円)

老朽化した処理場・ポンプ場設備の更新及び建屋の耐震補強工事を進めます。また、災害時の避難所用トイレとして、マンホールトイレの整備に着手します。

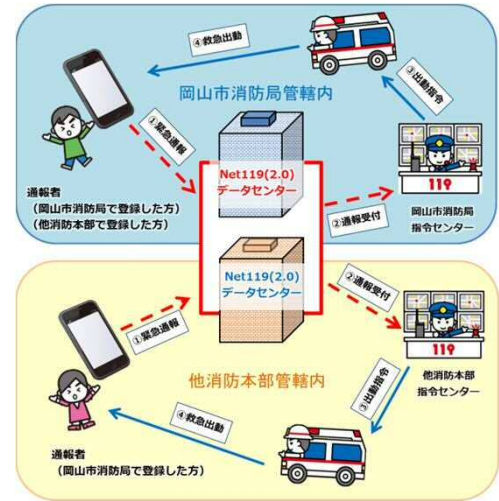
芳賀佐山浄化センター及び流通団地浄化センターを見島湖流域浄化センターへ統合するため、接続幹線管きよの整備を進めます。

新規

## ● Net119緊急通報システム整備事業

会話に不自由な聴覚・言語機能障害者が、スマートフォン等を用いて、いつでも全国どこからでも音声によらない緊急通報ができるシステムを導入します。

4百万円(4百万円)



拡充

## ● PA連携(※)活動高度化推進事業

7百万円(7百万円)

心肺停止疑い傷病者の救急要請時に消防隊員を増員し、救命率を向上させます。  
※PA連携・・・消防ポンプ車(Pumper)と救急車(Ambulance)が連携して救急活動を行うこと

## ● 第48回全国消防救助技術大会事業

27百万円(27百万円)

全国の消防救助隊員が一堂に会し、救助技術を競う全国大会を開催します。(岡山市初開催)



新規

## ● 防犯カメラ設置支援事業

16百万円(16百万円)

町内会等の各地域団体が実施する防犯カメラの設置に対し、助成を行います。



拡充

## ● ブロック塀安全対策事業

2億11百万円(1億5百万円)

通学路等の市が指定する路線に面している民間所有のブロック塀の撤去費用を助成します。また、保育園、スポーツ施設、コミュニティハウスなど市有施設のうち建築基準法不適合なブロック塀の撤去、改修を行います。



## ⑨ 豊かな自然と調和した市民の手による持続可能なまちづくり

H31予算額( )書きは一般財源

### ● 地球温暖化対策推進事業 2億81百万円(2億52百万円)

住宅・事業所への創エネ、省エネ、蓄エネ機器の導入に対し助成します。また、省エネ住宅セミナー、SNSによる情報発信などを通じて、国民運動「COOL CHOICE(賢い選択)」の普及を図ります。



### ● ごみ処理広域化対策事業 69百万円(1百万円)

玉野市、久米南町と連携したごみ焼却施設の平成37年度稼働に向けて、地元説明、施設整備計画の策定、環境アセスメントや地質調査・測量等を実施します。

### ● ごみ処理施設運営業務の効率化 6百万円(6百万円)

東部クリーンセンターについて、運転管理や用役品調達、設備の維持補修などの業務を長期包括委託することにより、運営コストの削減と経費の平準化を図ります。平成32年度からの事業実施に向けて、発注仕様書等の作成及び事業者選定を実施します。

### ● 下水道未普及対策推進事業 52億54百万円(3億21百万円)

未整備の高松、吉備津地区において、詳細設計及び幹線管きよの埋設工事を実施します。また、牟佐地区において、基本設計及び土質調査等を実施します。既に着手している地区については、下水道管きよ整備を進めます(庭瀬、撫川、尾上、津高、今在家、藤崎、東平島など)。

### ● 合併処理浄化槽設置補助金事業 4億29百万円(2億74百万円)

下水道計画区域外、下水道が当面整備予定がない区域において、自宅に合併処理浄化槽を設置する個人に対して費用を助成します。

## ⑩ 圏域をリードし、都市の持続的発展を支える都市経営

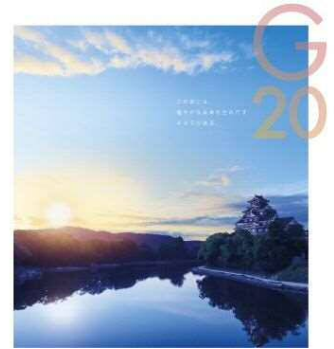
H31予算額( )書きは一般財源

新規

## ● G20保健大臣会合開催事業

48百万円(48百万円)

会合の成功に向けた開催支援を実施します。また、G20岡山保健大臣会合支援推進協議会主催の各種イベントを開催するとともに、保健・医療の取組や、歴史・文化・食など岡山の持つ多彩な魅力を、広く国内外に発信します。



新規

## ● 政令指定都市移行10周年・市制施行130周年記念式典

9百万円(9百万円)

政令指定都市移行10周年並びに市制施行130周年の節目に当たり記念式典を開催し、市勢発展に貢献のあった方に感謝状を贈呈します。

## ● 市民サービス拠点の整備

1億20百万円(13百万円)

- 旧耐震基準で建築された支所・地域センター等の効率・効果的な整備を進めます。
- ・一宮地域センターを一宮公民館の敷地内に公民館との併設により整備します。平成34年度開設に向けて、用地購入・実施設計を行います。
  - ・上道公民館を上道地域センターとの複合化により移転整備します。平成34年度の開館に向けて、用地購入・実施設計を行います。
  - ・児島地域センターの現地建替を行うため、平成33年度開設に向けて実施設計等を行います。
  - ・旧耐震基準で建築された支所・地域センター等(7施設)の耐震改修設計を行います。

新規

## ● 市税所得課税証明書コンビニ交付対応事業

41百万円(41百万円)

全国のコンビニエンスストア等で市税の所得課税証明書を交付できるようにします。

## ● 岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

人口減少・少子高齢化という課題に対応し、自立した活力ある地域社会を創生するために策定した「岡山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる基本目標の下、具体的施策の着実な推進を図ります。

### 4つの基本目標及び具体的施策

まち・ひと・しごと創生総合戦略  
関係予算額  
90億62百万円(39億93百万円)

#### ■ 岡山市の強みを活かし、安定した雇用と活力を創出する

- ・新たな雇用と成長を促す戦略的な産業の振興
- ・歴史文化資源等を活かした観光誘客の促進
- ・活力ある農業の振興
- ・地域の活力を担う人材の育成・確保

18億23百万円(13億88百万円)

#### ■ 岡山市への新しい人の流れをつくる

- ・移住・定住の促進
- ・地元大学等との連携

63百万円 (44百万円)

#### ■ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- ・保育所・放課後児童クラブへの入所待機児童の解消
- ・結婚・出産・子育て支援
- ・ワーク・ライフ・バランスと女性の活躍推進

52億40百万円(14億14百万円)

#### ■ 安全・安心に暮らせるまちをつくり、地域と地域を連携する

- ・コンパクトでネットワーク化された活力あふれるまちづくり
- ・地域連携の推進
- ・健康寿命の延伸と豊富な医療・介護資源を生かした地域づくり
- ・安心に暮らせる地域づくり
- ・地域の課題解決のための持続可能な取組

19億36百万円(11億47百万円)

## ● 岡山連携中枢都市圏ビジョンに基づく連携取組の推進

人口減少・少子高齢社会にあっても地域を活性化し、経済を持続可能なものとし、圏域住民が安心して快適な暮らしを営んでいけるよう、「岡山連携中枢都市圏ビジョン」に掲げる連携施策・事務事業の着実な推進を図ります。

### 3つの連携分野における主な取組

連携中枢都市圏関係予算額  
15億74百万円(1億82百万円)

#### ■ 圏域全体の経済成長のけん引

- ・合同企業説明会、小規模企業向けセミナーの開催
- ・食品製造業見本市共同出展
- ・中小製造業海外販路開拓支援（アジア諸国企業との商談会）
- ・圏域内周遊に向けた歴史・文化資源発信（モデルコースの雑誌広告掲載、日本遺産のストーリー及び構成文化財の活用）

#### ■ 高次の都市機能の集積・強化

- ・岡山市で実施の官民協働事業のノウハウを連携市町に移転

#### ■ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

- ・移住相談会を新たに大阪で開催、合同での下見ツアーを実施
- ・圏域市町の小学生を対象に、圏域内の指定施設（教育・文化施設等）を無料で利用できるパスポートを作成・配布
- ・図書館相互利用（貸出・返却）（津山市、瀬戸内市の図書館への拡充）



## 5 予算編成過程の見える化

### (1) 当初予算要求額に対する当初予算額（案）一覧

平成31年1月9日に公表した当初予算要求額に対する当初予算額（案）は以下のとおりです。

#### I 会計別予算額

(単位:百万円)

区 分	平成31年度 当初要求額 (A)	平成31年度 当初予算額(案) (B)	平成30年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)－(C)	(参 考) (B)－(A)
一 般 会 計	333,276	331,085	317,152	13,933	△ 2,191
特 別 会 計	183,534	183,338	178,827	4,511	△ 196
事 業 会 計	76,573	75,698	71,566	4,132	△ 875
合 計	593,383	590,121	567,545	22,576	△ 3,262

#### II 一般会計(款別)予算額

(単位:百万円)

区 分	平成31年度 当初要求額 (A)	平成31年度 当初予算額(案) (B)	平成30年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)－(C)	(参 考) (B)－(A)
議 会 費	1,171	1,171	1,172	△ 1	0
総 務 費	29,357	28,930	25,101	3,829	△ 427
民 生 費	133,385	131,995	126,691	5,304	△ 1,390
衛 生 費	25,789	25,705	27,430	△ 1,725	△ 84
労 働 費	315	288	292	△ 4	△ 27
農林水産業費	7,986	7,917	6,626	1,291	△ 69
商 工 費	2,242	3,163	2,189	974	921
土 木 費	43,627	43,109	41,291	1,818	△ 518
消 防 費	8,930	8,770	7,719	1,051	△ 160
教 育 費	46,688	46,251	46,004	247	△ 437
災 害 復 旧 費	653	653	－	653	0
公 債 費	32,933	32,933	32,437	496	0
予 備 費	200	200	200	0	0
合 計	333,276	331,085	317,152	13,933	△ 2,191

### Ⅲ 特別会計・事業会計予算額

#### ア 特別会計予算額

(単位:百万円)

区 分	平成31年度 当初要求額 (A)	平成31年度 当初予算額(案) (B)	平成30年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)-(C)	(参 考) (B)-(A)
国民健康保険費	69,811	69,698	72,425	△ 2,727	△ 113
用品調達費	38	38	38	0	0
災害遺児教育年金事業費	13	13	12	1	0
公共用地取得事業費	147	147	147	0	0
財産区費	16	16	25	△ 9	0
学童校外事故共済事業費	12	12	13	△ 1	0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	166	166	166	0	0
介護保険費	62,138	62,078	60,785	1,293	△ 60
後期高齢者医療費	9,472	9,449	9,522	△ 73	△ 23
公債費	39,984	39,984	33,769	6,215	0
岡山市立総合医療センター病院事業債	1,737	1,737	1,925	△ 188	0
合 計	183,534	183,338	178,827	4,511	△ 196

○主な増減(対前年当初予算比)

国民健康保険費 国民健康保険給付費の減 △3,649 県納付金の増 +1,135

介護保険費 介護保険給付費費の増 +1,260

公債費 普通会計債元金償還金の増 +5,922 市債調整基金積立金の増 +511

#### イ 事業会計予算額

(単位:百万円)

区 分	平成31年度 当初要求額 (A)	平成31年度 当初予算額(案) (B)	平成30年度 当初予算額 (C)	増 減 額 (B)-(C)	(参 考) (B)-(A)
病院事業会計	75	75	75	0	0
水道事業会計	24,323	24,159	23,503	656	△ 164
工業用水道事業会計	434	418	414	4	△ 16
市場事業会計	1,235	1,235	1,374	△ 139	0
下水道事業会計	50,506	49,811	46,200	3,611	△ 695
合 計	76,573	75,698	71,566	4,132	△ 875

○主な増減(対前年当初予算比)

水道事業会計 管路耐震化等更新事業の増 +346

市場事業会計 屋根防水改修事業の減 △126

下水道事業会計 企業債元金償還金の増 +4,047

※事務事業別の要求・査定状況は、別紙2のとおり

## (2) 市長査定項目一覧

予算要求段階以降、直面する課題への対応をふまえ、市長の最終的な判断で増額したものは以下のとおりです。

(単位:千円)

事業名	内容等	要求額	市長査定額	最終予算額
自主防災会育成	地域における共助の基盤強化のため自主防災組織の結成及び活動に助成する。	事項要求	344,000	344,000
保育士確保対策	保育士確保のため、給与額の上乗せや、宿舍借上げ・奨学金返還に助成する。	事項要求	274,600	274,600
心身障害者医療費助成制度	精神障害者1級を対象者に加える等の制度改正を平成31年12月から施行する。	事項要求	18,200	18,200
岡山スタートアップ事業	地域経済活性化のため、起業促進の協議会設置と、交流拠点の整備を行う。	-	15,000	15,000
稼ぐ力創出事業(中枢中核都市の推進)	医療・介護分野が集積している岡山市の強みを活かし、関連産業の強化を図る。	-	5,000	5,000
東京圏からの移住支援	岡山市へで就職や起業する東京圏からの移住者を支援する。	-	12,200	12,200
日本遺産活用事業	日本遺産認定に合わせ、吉備路の造山古墳駐車場に拠点施設を整備する。	47,000	10,000	57,000
鳥獣害被害対策	有害獣の被害状況を把握し、捕獲などの対策に活用する。	1,000	2,000	3,000
合 計		48,000	681,000	729,000

## (3) 国の補正予算等に伴う前倒し実施予定事業一覧

国の補正予算等への対応に伴い、以下の事業については、平成31年度予算から、平成30年度2月補正予算への前倒し実施を予定しています。

区分	事業名	内容
国 補 正 関 係	一般会計	認定こども園運営費
		学校施設管理費(小・中学校)
		幼稚園施設管理費
	学校園ブロック塀安全対策等に係る経費	
	下水道事業	公共下水道整備費(ポンプ場・処理場)
	県施行土木事業費負担金	児島湖流域下水道施設の長寿命化・耐震化に係る経費
岡南ポンプ場、岡東浄化センターの長寿命化・耐震化に係る経費		

<前倒し実施予定事業費>

国補正関係分

6億円(うち一般会計2億円)

## 6 「社会保障と税の一体改革」の充実

平成26年度からの消費税率の引上げに伴う増収分は、国・地方とも全て社会保障の充実と安定化に使われます。

区 分	H26.3.31以前	H26.4.1以降	引上げ率	H31.10.1以降	引上げ率
消費 税	4.0%	6.3%	2.3%	7.8%	3.8%
地方消費税	1.0%	1.7%	0.7%	2.2%	1.2%
合 計	5.0%	8.0%	3.0%	10.0%	5.0%

[引上げ率はいずれもH26.3.31以前との比較]

国・地方増収見込額 約10.3兆円

(注) 軽減税率制度による減収分は考慮していない。

### ●岡山市における増収額及びその使途

#### ○ 増 収 額

区 分	予算額	うち消費税率引上げによる増収分
		<b>53億96百万円</b>
地方消費税交付金	134億04百万円	

※なお、消費税率10%への引上げに伴う交付金の増収はH32年度以降に歳入されることとなります。

平成31年10月から実施する幼児教育の無償化に係る経費について、平成31年度は、子ども・子育て支援臨時交付金(国費)にて対応します。

#### ○ 使 途

(単位:百万円)

区 分	事業費	財 源	
		特定財源	一般財源
社会福祉費	40,253	17,040	23,213
老人福祉費	10,881	1,710	9,171
児童福祉費	57,479	32,239	25,240
生活保護費	23,377	16,869	6,508
保健衛生費	11,248	2,572	8,676
合 計	143,238	70,430	<b>72,808</b>

消費税率引上げによる増収分については、社会保障施策に要する経費に充当しています。

(注) 地方消費税交付金を充当する主なものは、以下のとおりです。

#### 社会保障の充実経費

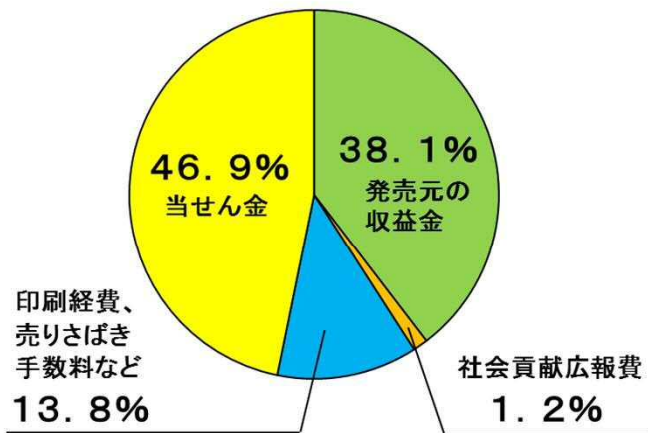
- ★ 子ども・子育て支援新制度への対応等
- ★ 低所得者保険料軽減措置の拡充等
- ★ 医療・介護サービスの提供体制の拡充
- ★ 難病・小児慢性特定疾病への対応
- ★ 社会的養護の充実

〔お知らせ〕

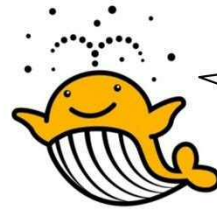
# 宝くじは身近なまちづくりに役立てられています

・ご存知ですか？宝くじ1枚の中身

宝くじ1枚の中身は、下図のとおりです。



「2018宝くじのしおり」より



ケーちゃん

宝くじは、岡山県内で買ってね！

岡山県内で販売された宝くじの収益金は、岡山県及び岡山市の収入になります。収益金は、道路整備などの公共事業のほか、災害対策や豪雨災害からの復興、子育て支援など、市民のみなさまの暮らしに役立てられています。



一般会計予算(案)を市民約70万9,000人で割ると

## 市民一人当たりの予算額は…



**民生費**  
(子ども、高齢者などの福祉の充実に)

**18万6,000円**

**土木費**  
(道路、公園などの整備に)

**6万1,000円**

**公債費**  
(市債の償還に)

**4万7,000円**

市民一人当たり

**合計 46万7,000円**

市民一人当たりの市税

**18万5,000円**

**衛生費**  
(ごみ処理や病気予防に)

**3万6,000円**

**教育費**  
(小・中学校、幼稚園などの教育の充実に)

**6万5,000円**

**その他**  
(総務・消防・農林水産業など)

**7万2,000円**



# 一般会計歳入・歳出

## 歳入

(単位:千円)

	31年度当初 A	30年度当初 B	差 引 増 減		構 成 比 (%)	
			増減額 A-B	増減率(%) (A-B)/B	31年度 当 初	30年度 当 初
市税	130,947,411	126,720,538	4,226,873	3.3	39.6	40.0
地方譲与税	2,637,000	2,567,000	70,000	2.7	0.8	0.8
利子割交付金	228,000	239,000	△ 11,000	△ 4.6	0.1	0.1
配当割交付金	714,000	569,000	145,000	25.5	0.2	0.2
株式等譲渡所得割交付金	549,000	385,000	164,000	42.6	0.2	0.1
分離課税所得割交付金	116,000	123,000	△ 7,000	△ 5.7	0.0	0.0
県民税所得割臨時交付金	—	1,659,000	△ 1,659,000	皆減	—	0.5
地方消費税交付金	13,404,000	13,484,000	△ 80,000	△ 0.6	4.0	4.3
ゴルフ場利用税交付金	100,000	104,000	△ 4,000	△ 3.8	0.0	0.0
自動車取得税交付金	340,000	720,000	△ 380,000	△ 52.8	0.1	0.2
環境性能割交付金	164,000	—	164,000	皆増	0.1	—
軽油引取税交付金	6,082,000	5,559,000	523,000	9.4	1.8	1.7
国有提供施設交付金	70,000	70,000	0	0.0	0.0	0.0
地方特例交付金	1,418,000	485,000	933,000	192.4	0.4	0.2
地方交付税	31,200,000	30,800,000	400,000	1.3	9.4	9.7
交通安全対策特別交付金	253,000	295,000	△ 42,000	△ 14.2	0.1	0.1
分担金及び負担金	2,151,267	2,769,363	△ 618,096	△ 22.3	0.6	0.9
使用料及び手数料	6,552,569	6,922,502	△ 369,933	△ 5.3	2.0	2.2
国庫支出金	65,815,698	61,341,745	4,473,953	7.3	19.9	19.3
県支出金	17,719,106	15,170,310	2,548,796	16.8	5.4	4.8
財産収入	1,845,633	755,595	1,090,038	144.3	0.6	0.2
寄附金	203,301	226,270	△ 22,969	△ 10.2	0.1	0.1
繰入金	7,457,996	6,757,970	700,026	10.4	2.2	2.1
諸収入	3,301,973	3,105,332	196,641	6.3	1.0	1.0
市債	37,815,000	36,323,100	1,491,900	4.1	11.4	11.5
合 計	331,084,954	317,151,725	13,933,229	4.4	100.0	100.0

## 歳出

(単位:千円)

	31年度当初 A	30年度当初 B	差 引 増 減		構 成 比 (%)	
			増減額 A-B	増減率(%) (A-B)/B	31年度 当 初	30年度 当 初
議会費	1,170,782	1,172,489	△ 1,707	△ 0.1	0.3	0.4
総務費	28,929,412	25,101,218	3,828,194	15.3	8.7	7.9
民生費	131,995,238	126,691,369	5,303,869	4.2	39.9	39.9
衛生費	25,704,972	27,429,837	△ 1,724,865	△ 6.3	7.8	8.7
労働費	288,554	292,018	△ 3,464	△ 1.2	0.1	0.1
農林水産業費	7,916,784	6,625,609	1,291,175	19.5	2.4	2.1
商工費	3,163,278	2,188,644	974,634	44.5	1.0	0.7
土木費	43,108,925	41,290,600	1,818,325	4.4	13.0	13.0
消防費	8,770,311	7,718,878	1,051,433	13.6	2.6	2.4
教育費	46,251,226	46,004,319	246,907	0.5	14.0	14.5
災害復旧費	652,879	—	652,879	皆増	0.2	—
公債費	32,932,593	32,436,744	495,849	1.5	9.9	10.2
予備費	200,000	200,000	0	0.0	0.1	0.1
合 計	331,084,954	317,151,725	13,933,229	4.4	100.0	100.0

## 特別会計

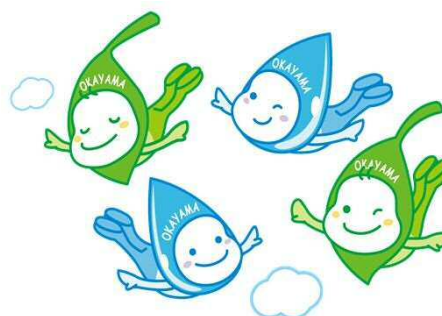
(単位:千円)

会 計 別	31年度当初 A	30年度当初 B	差 引 増 減	
			増減額	増減率(%)
			A-B	(A-B)/B
国民健康保険費	69,697,778	72,424,718	△ 2,726,940	△ 3.8
用品調達費	38,380	38,000	380	1.0
災害遺児教育年金事業費	13,167	11,783	1,384	11.7
公共用地取得事業費	147,490	147,152	338	0.2
財産区費	16,038	25,340	△ 9,302	△ 36.7
学童校外事故共済事業費	12,467	12,667	△ 200	△ 1.6
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	165,572	165,547	25	0.0
介護保険費	62,077,548	60,784,823	1,292,725	2.1
後期高齢者医療費	9,448,616	9,522,352	△ 73,736	△ 0.8
公債費	39,983,878	33,769,225	6,214,653	18.4
岡山市立総合医療センター病院事業債	1,736,821	1,925,308	△ 188,487	△ 9.8
合 計	183,337,755	178,826,915	4,510,840	2.5

## 事業会計

(単位:千円)

会 計 別	31年度当初 A	30年度当初 B	差 引 増 減	
			増減額	増減率(%)
			A-B	(A-B)/B
病院事業会計	75,483	75,382	101	0.1
水道事業会計	24,159,000	23,503,000	656,000	2.8
工業用水道事業会計	418,000	414,000	4,000	1.0
市場事業会計	1,235,175	1,373,629	△ 138,454	△ 10.1
下水道事業会計	49,810,887	46,199,960	3,610,927	7.8
合 計	75,698,545	71,565,971	4,132,574	5.8



## 予算性質別経費

### ■ 一般会計

(単位:百万円)

区 分	31年度当初		30年度当初		増減額 A - B	伸び率(%) (A-B)/B	
	予算額 A	構成比(%)	予算額 B	構成比(%)			
義務的経費	人件費	79,270	24.0	79,264	25.0	6	0.0
	扶助費	87,020	26.3	83,066	26.2	3,954	4.8
	公債費	32,858	9.9	32,372	10.2	486	1.5
	計	199,148	60.2	194,702	61.4	4,446	2.3
投資的経費	普通建設事業費	42,509	12.8	37,750	11.9	4,759	12.6
	補助事業費	19,260	5.8	16,905	5.3	2,355	13.9
	単独事業費	22,249	6.7	19,522	6.2	2,727	14.0
	国直轄事業負担金	1,000	0.3	1,323	0.4	△ 323	△ 24.4
	災害復旧事業費	653	0.2	—	—	653	皆増
計	43,162	13.0	37,750	11.9	5,412	14.3	
その他の経費	物件費	34,466	10.4	32,710	10.3	1,756	5.4
	維持補修費	4,787	1.4	4,314	1.3	473	11.0
	補助費等	20,414	6.2	20,591	6.5	△ 177	△ 0.9
	繰出金	25,088	7.6	24,023	7.6	1,065	4.4
	投資及び出資金	2,901	0.9	2,438	0.8	463	19.0
	その他	1,119	0.3	624	0.2	495	79.3
計	88,775	26.8	84,700	26.7	4,075	4.8	
合 計	331,085	100.0	317,152	100.0	13,933	4.4	

### ■ 普通会計

(単位:百万円)

区 分	31年度当初		30年度当初		増減額 A - B	伸び率(%) (A-B)/B	
	予算額 A	構成比(%)	予算額 B	構成比(%)			
義務的経費	人件費	79,270	23.8	79,264	24.8	6	0.0
	扶助費	87,025	26.1	83,070	26.0	3,955	4.8
	公債費	33,938	10.2	33,319	10.5	619	1.9
	計	200,233	60.1	195,653	61.3	4,580	2.3
投資的経費	普通建設事業費	42,609	12.8	37,850	11.9	4,759	12.6
	補助事業費	19,260	5.8	16,905	5.3	2,355	13.9
	単独事業費	22,349	6.7	19,622	6.2	2,727	13.9
	国直轄事業負担金	1,000	0.3	1,323	0.4	△ 323	△ 24.4
	災害復旧事業費	653	0.2	—	—	653	皆増
計	43,262	13.0	37,850	11.9	5,412	14.3	
その他の経費	物件費	34,467	10.4	32,712	10.2	1,755	5.4
	維持補修費	4,787	1.4	4,314	1.3	473	11.0
	補助費等	20,426	6.1	20,603	6.5	△ 177	△ 0.9
	繰出金	25,136	7.6	24,070	7.5	1,066	4.4
	投資及び出資金	2,901	0.9	2,438	0.8	463	19.0
	その他	1,687	0.5	1,436	0.5	251	17.5
計	89,404	26.9	85,573	26.8	3,831	4.5	
合 計	332,899	100.0	319,076	100.0	13,823	4.3	

## 基金及び地方債現在高の状況

### ■ 基金の状況

(単位:百万円)

区 分	29年度末 残 高	30年度中見込		30年度末 残高見込	31年度中見込		31年度 当初後 残高見込	(参考) 30年度 当初後 残 高
		積立金	取崩額		積立金	当 初 取崩額		
財政調整基金	19,744	4,263	7,070	16,937	53	5,600	11,390	15,370
市債調整基金	1,401	42	—	1,443	53	—	1,496	1,463
公共施設等整備基金	15,840	70	1,700	14,210	64	1,400	12,874	14,258
3基金合計	36,985	4,375	8,770	32,590	170	7,000	25,760	31,091
庁舎整備基金	7,000	—	—	7,000	35	—	7,035	—
合計	43,985	4,375	8,770	39,590	205	7,000	32,795	31,091

(注1) 平成30年度の財政調整基金の積立金には、平成29年度決算剰余金の積み立て4,200百万円を含む。

(注2) 市債調整基金は、満期一括償還地方債の元金償還に係る積立額及び取崩額を除いたもの。

### ■ 地方債残高の状況

(単位:百万円)

区 分	29年度末 残 高	30年度中見込		30年度末 残高見込	31年度中見込		31年度 当初後 残高見込	(参考) 30年度 当初後 残 高
		元 金 償 還 金	借 入 額		元 金 償 還 金	当 初 借 入 額		
一般会計	(149,015)	(19,089)	(24,284)	(154,221)	(19,124)	(17,215)	(152,312)	(154,635)
	309,308	29,426	47,974	327,867	30,189	37,815	335,493	326,871
特別会計	16,232	1,127	605	15,699	1,202	349	14,846	15,847
小 計	325,540	30,553	48,579	343,566	31,391	38,164	350,339	342,718
事業会計	241,259	17,076	18,657	242,840	21,160	15,413	237,093	243,783
合 計	566,799	47,629	67,236	586,406	52,551	53,577	587,432	586,501
(再掲) 普通会計	(160,429)	(19,919)	(24,889)	(165,399)	(20,088)	(17,564)	(162,875)	(165,961)
	320,722	30,256	48,579	339,045	31,153	38,164	346,056	338,197

(注1) 「30年度中見込」の「借入額」欄は、平成29年度からの繰越事業分を含む。

(注2) ( )内は、減税補てん債、臨時財政対策債等100%交付税算入される起債を除いたもの。

(注3) 元金償還金は、満期一括償還地方債の償還財源に充てるため市債調整基金に積み立てた額を含み、基金から繰入れて満期一括償還した額は除く。

(注4) 一般会計の30年度以降の額には、住宅新築資金等事業費特別会計の普通債分を含む。



桃吉郎  
のまち岡山